



佐高だより

第4号



宮崎県立佐土原高等学校
〒880-0211
宮崎市佐土原町下田島21567番地
☎0985-73-5657
<http://www.miyazaki-c.ed.jp/sadowara-th/>

卒業生のお話を聞く会/学科別集会 PTAミニバレーボール大会



六月十一日(日)の「卒業生のお話を聞く会」では、宮崎大学地域資源創成学部(通称「通電」)の山本さくらさん(情報技術科卒)と九州電力勤務の原田静さん(通信工学科卒)を招き、大学、職場で学んだことや心得など、佐高生に向けて様々なお話をしました。その後、四学科それぞれに分かれて学科別集会が行われ、午後からはミニバレーボール大会と、保護者の親睦が深まりました。



クラスマッチ (7月18日(火)・19日(水))

1日目は午後から天候が心配されましたが2日間雨も降らず、生徒会を中心に無事に全種目を競技することができました。3年生は最後のクラスマッチとして、1、2年生も負けまいとクラスで団結して力を発揮し、大変盛り上がりました。終業式の前日に全てのパワーを出し切って1学期を終えることができたのではないのでしょうか。



AED講習会

6月30日(金)の午後、本校体育館にてAED講習会がおこなわれました。宮崎市応急手当研修センターの救命士の方々に講師としてお越し頂き、心肺蘇生法及びAEDの技術や使用法などを教わりました。学校現場をモデルにしたDVDを見て、突然の心肺停止の可能性やとっさの判断とAEDによって命が助かるということを実感しました。また、心肺蘇生法は難しく考える必要はなく、とにかく心臓マッサージを続けることが大事だと部活動生徒、職員ともに学ぶことができました。



校外美化活動

七月二十日(木)の終業式後、生徒会美化委員会が筆頭に校外美化活動が行われました。各クラスの美化委員と環境美化部、多くの部活動生・顧問が分担して校外を回り、猛暑の中、懸命にゴミ拾いに取り組み、毎日お世話になってる学校周辺や佐土原駅までの通学路など大変綺麗になりました。



1学期終業式



充実した有意義な
夏休みを送ってね～!



生徒の声を取材! -生徒会広報委員会-

～高校総体を終えて～

3年生引退後、休部となる女子バレー部
少人数で取り組む練習にも限りがありましたが、他の大人数のチームに負けないよう、キャプテンを中心に工夫してきました。けが人が出ると戦力に大きく影響があり、チームワークがより高まりました。総体では、最後の試合なので楽しむことを忘れず、笑顔でお互いに声を掛け合っているという強い気持ちを持ちながら必死にボールを追っていました。
女子バレー部は休部になってしまいましたが、再び正式な部に戻ることを強く願っています。皆それぞれバレー部だった誇りを胸に、夢に向かってアタックして欲しいです!

女子バレーボール部
3年 伊東佑花さん・福屋水琴さん



ベスト8を勝ち取った男子バスケット部
総体に近づくにつれて、みんなの緊張が高まり静かな練習になると思っていました。一人一人が声を出して盛り上げていたのが最後までいい雰囲気の中で練習ができたと思います。総体中、応援席から見ていて思った事は、長い時間コートに立った人、短い時間しかコートに立てなかった人、みんな3年間努力して得てきた物を試合で出し切ることができたと思います。先輩方が自分達にベスト8という素晴らしい結果を残してくれたので、それを引き継いでいく事と先輩方を超えてベスト4に入る事が今後の目標です。
男子バスケットボール部主将
2年 黒木悠矢君

平成31年度全国高等学校総合体育大会 総合ポスター図案 最優秀賞受賞!

平成31年度に南九州4県(鹿児島、熊本、宮崎、沖縄県)において開催される、全国高校総体で使用する総合ポスター図案に、応募総数76点の中から、本校産業デザイン科3年生児玉晴香さんの作品が選ばれました。

パソコンで制作した作品で、メインとなる人のシルエットは、デッサン人形を使って走り出すポーズを様々な角度から撮影してイメージを膨らませたもの。今回の受賞で児玉さんは「表彰式や取材を受け、驚きと喜びを実感しています。大学進学後も色々な作品制作にチャレンジしていきたい。」と抱負を語っています。



宮崎県知事・教育庁表敬訪問



授賞式(鹿児島県)